



お知らせ

資料提供先	県政記者クラブ 県政記者会 県政滝町記者クラブ
-------	-------------------------------

交通事故対策が新たに18箇所完了しました

～山口県「事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）」の取組状況について～

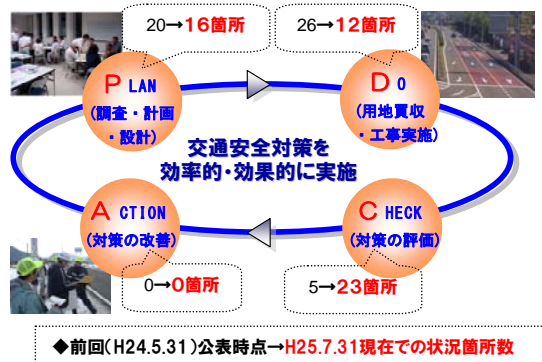
事故ゼロプラン※において、国が管理する道路で「事故の危険性が高い箇所」としている代表51箇所の取組状況について、お知らせします。

また、交通事故が発生している箇所及び地域の声から判明した安全・安心感が不足する箇所を事故危険区間として平成22年度に選定し、今回は事故危険区間の追加について、お知らせします。

■取組状況

前回公表時（H24.5.31公表）から、今回公表までの約1年2ヶ月の間に、18箇所の対策が完了しています。

- 前回公表時 代表51箇所のうち 5箇所対策完了（約10%）
 - 今回公表時 代表51箇所のうち23箇所対策完了（約45%）
- 対策完了箇所については、今後対策の評価をしていきます。
今年度は、13箇所の対策完了を目指します。



■事故危険区間の追加

「山口県交通アドバイザー会議」※により、「地域の意見」「事故データ」から25区間の事故危険区間を追加しました。

■問合せ先

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所
副所長（管理担当） あさかわ まさかず 浅川 政和
【担当】交通対策課 はらだ まこと 原田 信
電話番号（0835）22-1785（代表）

■広報担当

計画課長 ふじはら いさお 藤原 功

■取組状況

交通事故対策が完了した23箇所（平成25年7月31日現在）

岩国・和木地域	5箇所
周南・下松地域	1箇所
山口・防府地域	1箇所
宇部・山陽小野田地域	5箇所
下関地域	3箇所
長門・萩・阿武地域	5箇所
柳井・田布施・平生地域	3箇所

■事故危険区間の追加

「地域の意見」「事故データ」により、25区間の事故危険区間を追加しました。

○地域の意見により追加する区間（11区間）

- ・国道 2号 周東西長野自転車歩道者道整備（3区間）
- ・国道 9号 徳佐自転車歩行者道整備（1区間）
- ・国道188号 青木自転車歩行者道整備（1区間）
- ・国道190号 小野田地区交差点改良（6区間）

○事故データにより追加する区間（14区間）

事故データにより、14区間を追加します。

※事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）とは

交通事故が多発している箇所および、地域の声から判明した、道路利用についての安全・安心感が不足する箇所を「事故危険区間」として選定し、道路利用者にも交通事故が起こりやすい危険な箇所との認識を持っていただきながら、継続的に改善に向けた取組を行っていくことです。

※「山口県交通アドバイザー会議」とは

山口県内における主要施策の実施に関する技術的助言、主要施策の効果評価に関する指導・助言、道路交通環境の安全を図るための新規施策に関する助言を諮ることを目的としています。

■添付資料

添付資料－1 事故ゼロプラン取組状況（平成25年7月31日時点）
参考資料（平成22年12月公表資料）

事故の危険性が高い区間を重点的に解消する取り組み状況

～山口河川国道事務所管内の事故危険区間の代表区間を県内7地域で51箇所を例示～

位置	路線名	箇所名	PDCA サイクルでの状況	取り組み状況
A	国道2号	滑石交差点	PLAN (調査・計画・設計)	対策案検討中 (調査・計画)
B	国道2号	長府トンネル	PLAN (調査・計画・設計)	対策案検討中 (調査・計画)
C	国道2号	市道逢坂線 (1級) 交差点	PLAN (調査・計画・設計)	対策案検討中 (調査・計画)
D	国道9号	市道長府侍町6号線交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に交差点改良実施済)
E	国道9号	前田町一丁目地内	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に歩道整備を実施済)
F	国道9号	前田町二丁目地内	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に歩道整備を実施済)
G	国道9号	壇ノ浦地内	PLAN (調査・計画・設計)	事業中 (計画・設計)
H	国道9号	唐戸交差点	PLAN (調査・計画・設計)	事業中 (計画・設計)

位置	路線名	箇所名	PDCA サイクルでの状況	取り組み状況
A	国道191号	正明市交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
B	国道191号	長門病院前付近	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に交差点改良実施済)
C	国道191号	仙崎交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
D	国道191号	二条窪交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
E	国道191号	後小畑地内	PLAN (調査・計画・設計)	対策案検討中 (調査・計画)
F	国道191号	大井橋付近	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)

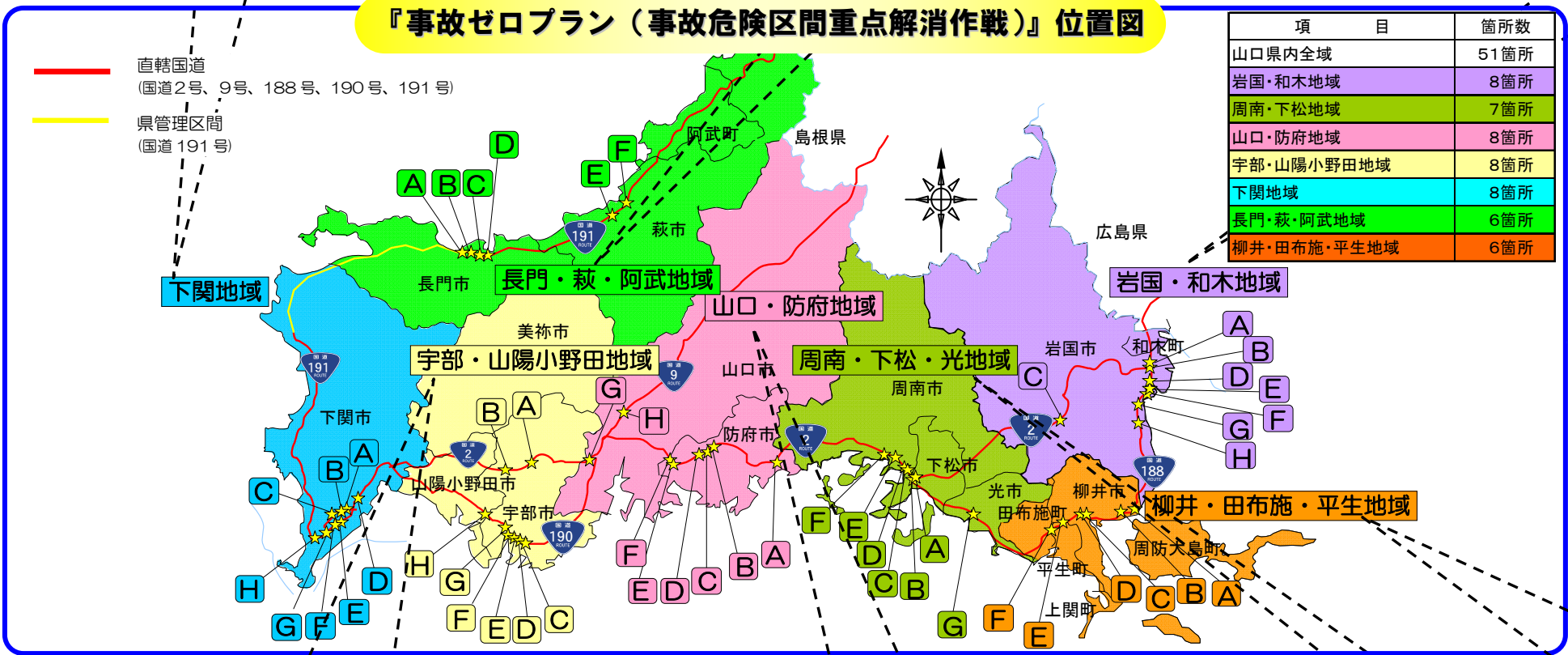
位置	路線名	箇所名	PDCA サイクルでの状況	取り組み状況
A	国道2号	昭和橋交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H22年度に路面標示実施済)
B	国道2号	立石交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事発注準備中)
C	国道2号	玖珂町千束地内	PLAN (調査・計画・設計)	対策案検討中 (調査・計画・設計)
D	国道188号	今津町二丁目地内	DO (工事実施)	事業中 (工事発注準備中)
E	国道188号	尾津一丁目交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
F	国道188号	南岩国駅前交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
G	国道188号	岩国医療センター前付近	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
H	国道188号	通津交差点付近	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)

★前回(H24.5.31)公表時点より、進捗が図られた箇所において着色

★前回(H24.5.31)公表時点より、進捗が図られた箇所において着色

★前回(H24.5.31)公表時点より、進捗が図られた箇所において着色

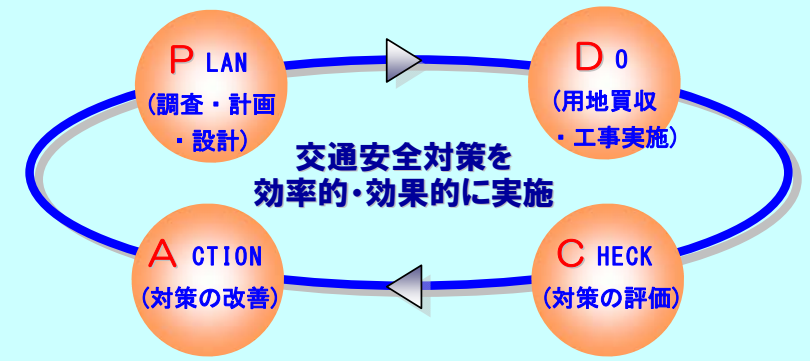
『事故ゼロプラン (事故危険区間重点解消作戦)』位置図



項目	箇所数
山口県内全域	51箇所
岩国・和木地域	8箇所
周南・下松地域	7箇所
山口・防府地域	8箇所
宇部・山陽小野田地域	8箇所
下関地域	8箇所
長門・萩・阿武地域	6箇所
柳井・田布施・平生地域	6箇所

PDCAサイクルによる持続的な改善

● PDCAサイクルによって、交通事故対策事業の持続的な改善を行い、確実な事故低減を目指します。



対策にあたっては、道路利用者(地域の方々等)・警察・関係機関等の意見を聞き、利用実態に反映した効果的な事故対策を行うように進めていきます。

位置	路線名	箇所名	PDCA サイクルでの状況	取り組み状況
A	国道2号	瓜生野交差点	DO (用地買収・工事実施)	事業中 (用地買収完了箇所において工事実施中)
B	国道2号	茶屋交差点	PLAN (調査・計画・設計)	事業中 (計画・設計)
C	国道190号	松山一丁目交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
D	国道190号	新町交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H23年度に更なる効果を得るために再対策を実施)
E	国道190号	市道高砂小路線交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H22年度に警察により番号機・横断歩道を設置済)
F	国道190号	藤山交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H22年度の電線共同溝工事により交差点改良実施済)
G	国道190号	流川交差点	PLAN (調査・計画・設計)	対策案検討中 (調査・計画)
H	国道190号	新生町交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に横断歩道の位置変更を実施済)

★前回(H24.5.31)公表時点より、進捗が図られた箇所において着色

位置	路線名	箇所名	PDCA サイクルでの状況	取り組み状況
A	国道2号	富海小学校前付近	PLAN (調査・計画・設計)	事業中 (富海拡幅事業) (調査・計画・設計)
B	国道2号	塚原交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事中)
C	国道2号	沖高井交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に交差点改良実施済)
D	国道2号	総合医療センター入口交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事中)
E	国道2号	小俣交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事中)
F	国道2号	寺ノ下地内	PLAN (調査・計画・設計)	事業中 (計画・設計)
G	国道2号	今坂交差点	PLAN (調査・計画・設計)	対策案検討中 (工事発注準備中)
H	国道9号	新町交差点	PLAN (調査・計画・設計)	対策案検討中 (調査・計画)

★前回(H24.5.31)公表時点より、進捗が図られた箇所において着色

位置	路線名	箇所名	PDCA サイクルでの状況	取り組み状況
A	国道188号	神代交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事中)
B	国道188号	大畠駅前付近	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
C	国道188号	柳井警察署交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事中)
D	国道188号	田布施路橋付近	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
E	国道188号	周東総合病院前付近	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H24年度に路面標示実施済)
F	国道188号	角浜北交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事中)

★前回(H24.5.31)公表時点より、進捗が図られた箇所において着色

位置	路線名	箇所名	PDCA サイクルでの状況	取り組み状況
A	国道2号	南花岡交差点	PLAN (調査・計画・設計)	事業工程調整中 (計画・設計)
B	国道2号	末武中交差点	CHECK (対策の評価)	経過観察中 (H22年度の電線共同溝工事により交差点改良実施済)
C	国道2号	馬屋線交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事中)
D	国道2号	城ヶ丘交差点	DO (工事実施)	事業中 (工事中)
E	国道2号	市道遠石一の井手線交差点	PLAN (調査・計画・設計)	事業中 (周南立体事業) (調査・計画・設計)
F	国道2号	三田川交差点	PLAN (調査・計画・設計)	事業中 (周南立体事業) (調査・計画・設計)
G	国道188号	光市役所前交差点付近	DO (工事実施)	事業中 (工事中)

★前回(H24.5.31)公表時点より、進捗が図られた箇所において着色

『事故ゼロプラン (事故危険区間重点解消作戦)』とは？

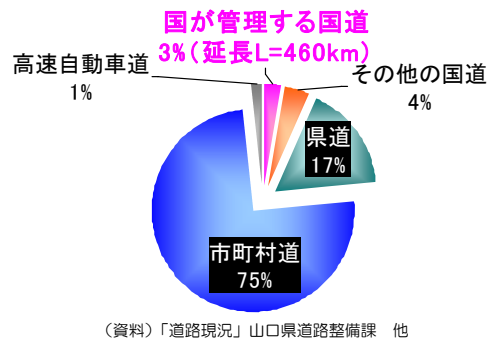
- 現に交通事故が発生している箇所および、地域の声から判明した、交通利用についての安全・安心感が不足する箇所を「事故危険区間」として選定しました。
- 今後は、道路利用者にも交通事故が起こりやすい危険な箇所との認識を持っていただきながら、選択・集中的に交通事故の発生要因を排除していくため、「事故ゼロプラン (事故危険区間重点解消作戦)」として計画的に取り組むものです。



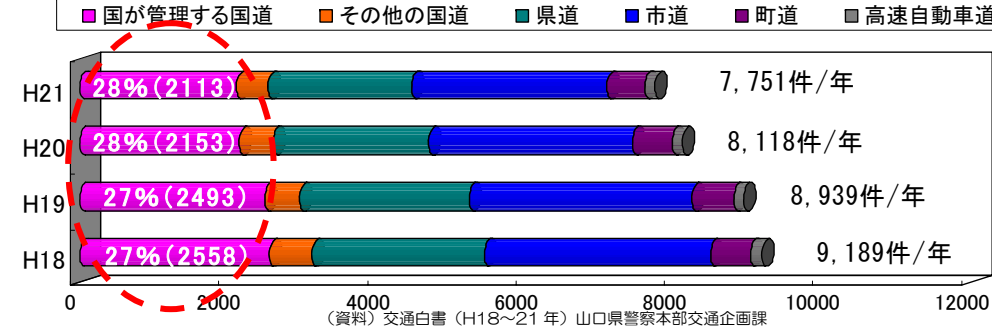
※『PDCAサイクルでの状況及び取り組み状況』は平成25年7月31日時点の状況です。

山口県で発生する交通事故には、どのような特徴があるの？

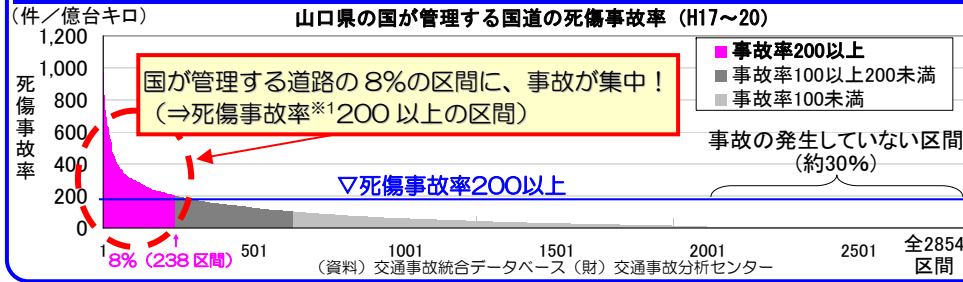
山口県の道路別延長



道路別の事故発生状況(件/年)



国が管理する国道の死傷事故率(件/億台km)*



*死傷事故率(件/億台km)とは?
 ・1kmの区間を1億台の自動車が行ったとき、その区間で死傷事故が発生する割合を示したものです。
 ・数値が高いほど事故が起こりやすい状態を示しています。

- 山口県で発生した交通事故の約30%は、国が管理する国道で発生!
 ⇒これは、県内道路延長の3%に相当
- 国が管理する国道では、わずか8%の区間に交通事故が集中して発生!!
 ⇒死傷事故率200以上区間に相当

つまり、、、山口県の交通事故は特定の区間に集中して発生しています

◎優先的に事故対策が必要な区間を選択し、限られた財源を集中的に投資します

PLAN

(対策事例)
 ・死傷事故率が高い交差点
 ・トンネル出口の急カーブ中に交差点があり、車両相互・交差点の視認性が悪く誤進入が発生。
 ・下り坂のため、速度が高くなりやすい。

●特定箇所に集中する交通事故を明確化
 ●事故要因に即した効果の高い案を立案

Do

(対策事例)
 ・曲線半径の緩和、交通島天端の切り下げに加え、ポストコーン設置、路面標示、誘導補助版、カラー舗装及びカラーパネルにより注意喚起を行い、事故低減を図った。

●事業化
 ●短期・長期、ハード面・ソフト面からの効果的な対策の実施

対策事例

ACTION

(対策事例)
 ・評価結果の記者発表(山口河川国道事務所ホームページでの評価結果公表)

●評価結果の検証・公表
 ●追加対策の検討

CHECK

(対策事例)
 従前の事故発生状況と対策後の事故発生状況を比較し、対策効果を把握。

●事故発生状況の把握
 ●交通安全対策の効果評価・分析
 ●アンケートなどを加えた更なる評価

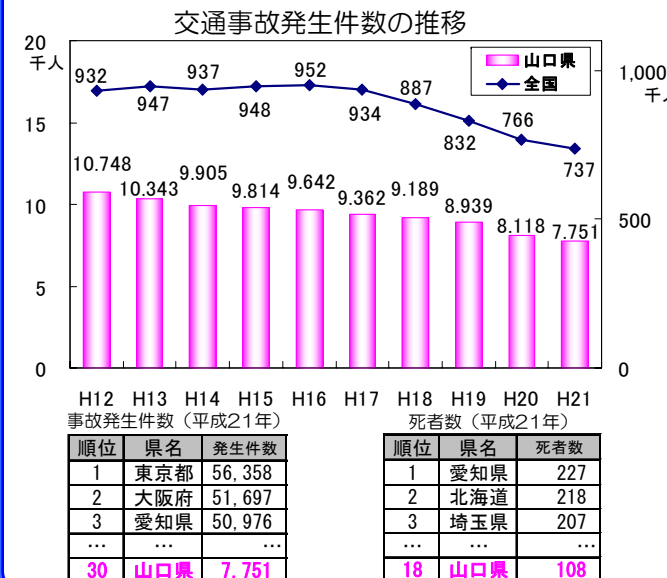
山口県版

『事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)』のとりくみ



山口県の交通事故

- 全国の事故発生件数は、5年連続減少
- ◎ 山口県の事故発生件数は、減少傾向



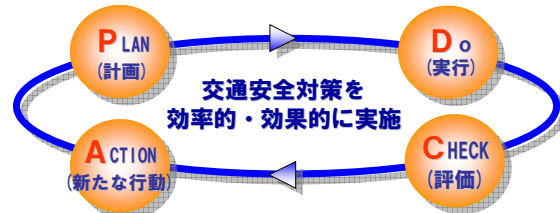
● 人口10万人あたりの交通事故による死者数は、**全国ワースト1**

人口10万人あたりの死者数ワースト順位

順位	県名	人口10万人当りの死者数(人)
1	山口県	7.38
2	香川県	6.98
3	茨城県	6.71
4	福井県	6.65
5	宮崎県	6.43
6	鳥取県	6.22
7	徳島県	6.05
8	栃木県	6.02
9	岩手県	5.99
10	三重県	5.97
平均	全国	3.85

(資料): 交通白書(H21年)山口県警察本部 交通企画課

PDCAサイクルにより継続的な改善を行います



平成22年12月

国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所

〒747-8585 山口県防府市国衙一丁目10番20号
 TEL (0835) 22-1785 FAX (0835) 23-8973
 ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/
 Eメール yamaguchi@cgr.mlit.go.jp

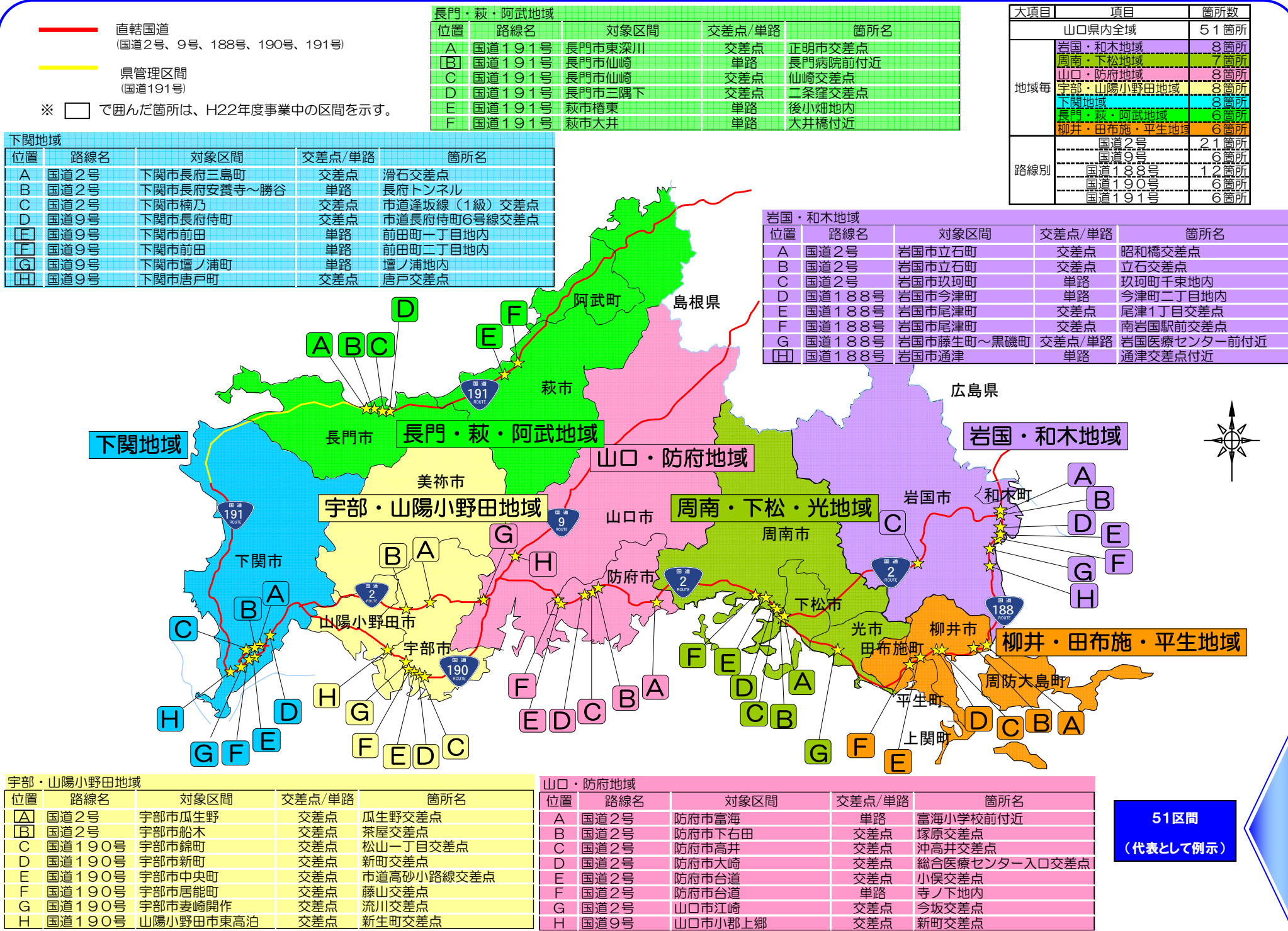


国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所

事故の危険性が高い区間を重点的に解消する新しいとりくみが始まります

～山口河川国道事務所管内の事故危険区間の代表区間を県内7地域で51箇所を例示～

『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』位置図



『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』とは？

- 現に交通事故が発生している箇所および、地域の声から判明した、交通利用についての安全・安心感が不足する箇所を「事故危険区間」として選定しました。
- 今後は、道路利用者にも交通事故が起こりやすい危険な箇所との認識を持っていただきながら、選択・集中的に交通事故の発生要因を排除していくため、「事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）」として計画的に取り組むものです。



事故の危険性が高い区間の選定方法

山口県内の国が管理する国道

2854 区間

STEP1 事故データ・地域の意見

- 山口県内の事故データによる抽出（4年間：H17～20年）
 - ・死傷事故率*1 200件/億台km以上
- 地域の要望による抽出
 - ・地元及び関係機関の要望
- その他の抽出
 - ・事故危険箇所*2, ヒヤリハット体験*3, あんしん歩行エリア*4

STEP2 709 区間を候補 事業の実施状況

- 事業の実施状況による除外
 - ・バイパスなど大規模事業により事故が減少する区間
 - ・既に事故対策が完了した区間

STEP3 367 区間を選定 山口県内の地域性

- 山口県内の地域性を考慮
 - ・県内を7地域（ヒヤリ・ハット地区地域）に分類し、地域ごとに以下の項目等により区間を抽出

＜交通事故対策＞
事故危険箇所、地元要望箇所、ヒヤリハット体験、連続事故（4年連続事故発生箇所）、地域平均事故件数以上 等

＜歩道整備＞
あんしん歩行エリア、地元要望箇所、通学路、通行量（自転車歩行者）歩道の有無、歩道狭隘区間 等

51 区間
(代表として例示)

*1 死傷事故率：1kmの区間を1億台の自動車が走行したとき、その区間内で死傷事故が発生する割合を示したものの、数値が高いほど事故が起こりやすい状態を示しています。
 *2 事故危険箇所：警察庁と国土交通省が、事故の発生割合の高い区間として指定した箇所。
 *3 ヒヤリハット：山口県内で実施したヒヤリハット体験アンケート調査（H19・12月～H20・2月）を集計、各7地区の上位10位以内。
 *4 あんしん歩行エリア：国家公安委員会・国土交通省・県及び市が、歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するため、緊急に対策が必要な住居系地区又は商業系地区として指定した箇所。